

自然冷媒ハイブリッド給湯機「HPHB R290」出荷式を開催 ～人にも地球にも配慮した「次のいい湯」の実現へ、次世代モデルの販売を開始～

湯まわり設備メーカーの株式会社ノーリツ（本社：兵庫県神戸市、代表取締役社長：竹中 昌之）は、本日 11 月 4 日（火）より、自然冷媒ハイブリッド給湯機「HPHB R290」を発売します。これに先立ち、本製品の製造を行う株式会社アールビーのつくば工場（茨城県つくば市）で第一号機の出荷式を開催しました。出荷式には、当社代表取締役社長の竹中 昌之をはじめ、開発・営業部門の社員、アールビーの関係者が出席し、新商品の門出を祝いました。



■ 当社 代表取締役社長 竹中 昌之 コメント

給湯器は毎日の暮らしに欠かせないものだからこそ、快適性だけではなく環境負荷の少ないお湯づくりを実現することが重要です。ハイブリッド給湯機の次世代モデル「HPHB R290」は、省エネ性・環境性を両立しながら、「キレイ」「見まもり」「睡眠」をサポートする機能も搭載。まさに、人にも地球にも配慮した『次のいい湯』を実現する商品です。この新商品の安定供給を実現するため、アールビーつくば工場に専用生産ラインを新設し、販売拡大に向けた体制を整えました。今後も環境に配慮した商品開発と普及に力を入れ、豊かな暮らしと地球環境の両立に貢献してまいります。



■ 自然冷媒ハイブリッド給湯機「HPHB R290」

高効率ガス給湯器、ヒートポンプユニット、貯湯ユニットの3つを組み合わせた、ガスと電気で効率的にお湯をわかすハイブリッド給湯システムです。環境負荷の低いノンフロン自然冷媒 R290 を国内のハイブリッド給湯機で唯一採用^{*1}し、当社独自の学習運転「スマート制御」機能の予測精度向上により、高い省エネ性と環境性能を備えています。貯湯ユニットは一次エネルギー消費量^{*2}が少ないフラグシップモデル（貯湯量 145L）と、設置性・施工性を向上したコンパクトモデル（貯湯量 70L）の2モデルを展開。高効率ガス給湯器とともに、ライフスタイルに合わせて自由に組み合わせが可能です。2025 年度グッドデザイン賞を受賞。



**GOOD DESIGN AWARD
2025年度受賞**

スペシャルサイト：https://www.noritz.co.jp/product/special/hphb_r290/

■ 商品の詳細に関するプレスリリース（2025 年 6 月 19 日発表）

<https://www.noritz.co.jp/company/news/2025/20250619-005900.html>

■ グッドデザイン賞の受賞に関するプレスリリース（2025 年 10 月 15 日発表）

<https://www.noritz.co.jp/company/news/2025/20251015-006007.html>

^{*1} 2025 年 5 月 （株）ノーリツ調べ。

^{*2} 住宅や建物で一年間に消費するエネルギー量を熱量換算した値のことです。冷暖房、換気、給湯、照明など、建物で利用されるすべての設備のエネルギー消費量を合計したものです。

ニュースリリースに記載されている内容は、発表時点のものです。